2016 年 1 月 14 日

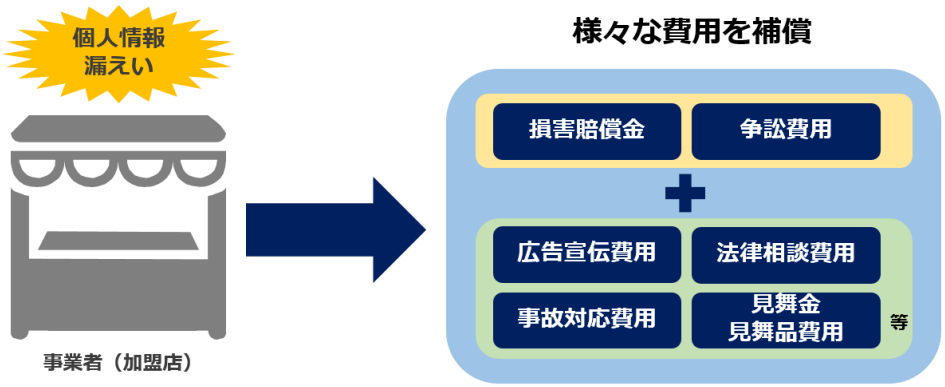
報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

損害保険代理店として「情報漏えいプロテクター」を提供
～決済後のセキュリティ対策をさらに強化～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、GMO-PG が提供する決済サービスをご利用の全ての加盟店向けに「情報漏えいプロテクター(※1)」の提供を 2016 年 1 月 14 日（木）より開始いたしました。(※2)

「情報漏えいプロテクター」とは、事業者の所有する個人情報が外部へ漏えいしてしまった際に、事業者が負担すべき様々な費用を補償する保険で、GMO-PG が損害保険代理店として手続きを行います。



【背景と概要】

NPO 日本ネットワークセキュリティ協会の調査によると、2013 年における企業からの個人情報漏えい件数は 1,388 件、2014 年は上半期だけで 900 件超というデータが出ています。(※3) 個人情報漏えいが発生すると、お客様からの信頼の失墜やブランドの毀損だけでなく、お客様への直接的な被害につながり、損害賠償や訴訟などの損失リスクが伴います。そのため個人情報を取り扱う事業者や企業には、管理体制の見直しや強化、セキュリティ対策サービスの導入など防止策を講じることに加えて、万が一個人情報が漏えいしてしまった場合に想定される費用の損失を補償するための「備え」が重要となっています。

日本国内の EC 市場が 2014 年時点で 12.8 兆円（前年比 14.6%増）(※4) と拡大するなか、EC 事業者においても「備え」の重要性は同様であり、そこで多くの EC 事業者をお客様に持つ GMO-PG は、EC 事業者からの個人情報漏えいに対して保険金をお支払いする「情報漏えいプロテクター」の取り扱いを開始することといたしました。本日より、GMO-PG の決済サービスをご利用の加盟店に向けて提供いたします。

「情報漏えいプロテクター」では、賠償責任が伴った場合の損害賠償金や争訟費用の補償だけでなく、賠償責任の有無にかかわらず、事故原因調査費用や電話の通信費用、人件費などの事故対応費用をはじめ、広告宣伝活動費、法律相談費用など支出した各種費用を補償いたします。

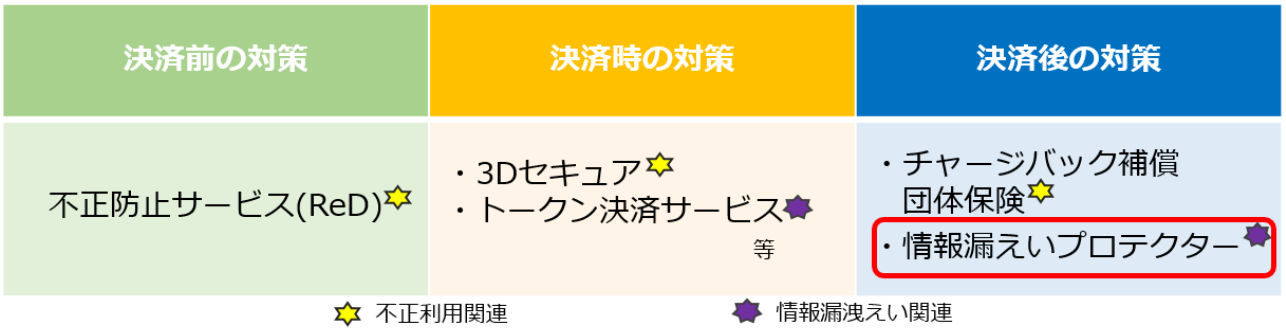
なお、本プレスリリースは「情報漏えいプロテクター」の概要を説明したものです。詳細は商品パンフレットをご覧ください。

（URL： http://www.ms-ins.com/pdf/business/indemnity/pd-protector.pdf ）

(※1) 引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社、募集文書承認番号：B15-950077、使用期限：2017.1.8
(※2) ご利用には別途契約が必要となります。費用は加盟店の業種・規模等により異なります。
(※3) NPO 日本ネットワークセキュリティ協会「企業の最近の被害動向　平成 27 年 2 月 2 日」より
(※4) 経済産業省「平成 26 年度電子商取引に関する市場調査」より

【GMO-PG のセキュリティ対策について】（URL：https://www.gmo-pg.com/service/function2/）

GMO-PG では、より多くの加盟店に安心・安全な決済サービスをご利用いただけるよう、決済時はもちろんのこと、決済前から決済後まですべての段階において、クレジットカードの不正利用関連や加盟店の情報漏えい関連の対策を提供しております。



■決済前 … 第三者のクレジットカード不正利用を事前に検知する「不正防止サービス（ReD）」

■決済時 … クレジットカードの不正利用から消費者を守る「3D セキュア (*1) 対応」「セキュリティコード(*2)対応」
EC サイト側での情報漏えいを防ぐ「トークン決済サービス (*3)」「カード情報非保持サービス(*4)」

■決済後 … チャージバック(*5)による加盟店の損害を補償する「チャージバック補償団体保険」
EC 事業者からの個人情報漏えいに対して保険金をお支払いする「情報漏えいプロテクター」

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO ペイメントゲートウェイは、ネットショップや SNS、スマートフォン上で展開するコンテンツなどの非対面販売型の事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など 5 万 9,559 店舗（GMO ペイメントゲートウェイグループ 2015 年 9 月現在）の加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとして、FinTech など新たなイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【用語集】

(*1) 3D セキュア	「なりすまし詐欺」など、インターネット取引における第三者の不正利用を未然に防ぐことを目的として、Visa, MasterCard, JCB が推奨する、決済時にカード会員の本人認証を行う機能
(*2) セキュリティコード	クレジットカード裏面に印字されている末尾 3 桁または 4 桁の数字を指し、カードの磁気情報には含まれないカード所有者のみが分かる情報であるため、偽造カードなどによる第三者悪用を防ぐことができる本人認証の方法
(*3) トークン決済サービス	EC 事業者が購入者のクレジットカード番号に触れることなく決済できるよう、クレジットカード番号をトークン（乱英数字の文字列）に置き換えて決済処理できるサービス
(*4) カード情報非保持サービス	加盟店である EC サイトのシステムにクレジットカード情報（カード会員名・カード番号・有効期限等）を保存することなくクレジットカード決済ができるサービス
(*5) チャージバック	クレジットカード会員が、第三者による不正利用等の理由により利用代金の決済に同意しない場合、クレジットカード会社が加盟店に対して支払いを拒絶すること

【関連 URL】

・GMO-PG セキュリティページ URL　：　https://www.gmo-pg.com/service/function2/
・GMO-PG 「情報漏えいプロテクター」URL　：　https://www.gmo-pg.com/lpc/j-protect/
・GMO-PG コーポレートサイト URL　：　http://corp.gmo-pg.com/
・GMO-PG サービスサイト URL　：　http://www.gmo-pg.com/

以上

【報道関係お問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL：03-3464-0182　FAX：03-3464-2387
E-mail：ir@gmo-pg.com

●GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部　石井・島田
TEL：03-5456-2695　FAX：03-3780-2611

【サービスに関するお問い合わせ先】
●GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL:03-3464-2323　FAX:03-3464-2477
E-mail：info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL：http://corp.gmo-pg.com/ ）

会　社　名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社　（東証第一部　証券コード：3769）
所　在　地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号　ヒューマックス渋谷ビル
代　表　者	代表取締役社長　相浦　一成
事　業　内　容	■クレジットカード等の決済代行サービス及び付帯する一切のサービス
資　本　金	47 億 1,100 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL：http://www.gmo.jp/ ）

会　社　名	GMO インターネット株式会社　（東証第一部　証券コード：9449）
所　在　地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号　セルリアンタワー
代　表　者	代表取締役会長兼社長・グループ代表　熊谷　正寿
事　業　内　容	■インターネットインフラ事業　■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業　■モバイルエンターテイメント事業
資　本　金	50 億円

Copyright (C) 2016 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.